

令和3年3月17日

飯能信用金庫

信金中央金庫から飯能市への寄附金贈呈式実施について



(左から信金中央金庫浅沼部長、飯能市大久保市長、飯能信用金庫松下理事長)

信金中央金庫（東京都中央区 理事長：柴田弘之）は創立70周年を記念し、地域経済社会の発展に貢献することを目的とした「SCBふるさと応援団」を公募し、飯能市（埼玉県飯能市 市長：大久保勝）と飯能信用金庫（埼玉県飯能市 理事長：松下寿夫）の事業案が採択されたので、令和3年3月11日に飯能市役所にて寄附金の贈呈式を執り行いました。

1. 日時

令和3年3月11日（木）15時30分～16時00分

2 場所

飯能市役所 3階 市長応接室

3 市長・理事長コメント

【大久保市長】

この度は、多額の寄附に感謝いたします。

飯能市は、緑豊かな森林と北欧と繋がりのある都市であり、本事業を通じて、より飯能市の魅力をアピールしていきたいです。これからも飯能信用金庫・信金中央金庫の力を借りながら、地域の発展のために本寄附金を活用していく予定です。

【松下理事長】

飯能市は自然豊かな都市でありながら、都心部からも近く、森林・北欧だけでなく、最近ではアウトドアでも魅力が再発見されている都市です。

平成24年に、飯能信用金庫は飯能市と包括連携に関する協定を締結し、提携住宅ロウンを創設するなど様々な連携をしてきましたが、本寄附金を通じて、更なる連携強化につなげ、地域の発展に貢献していきます。

飯能信用金庫は令和3年7月に創立70周年を迎え、これまで以上に地域への恩返しをしていきたいと考えております。

4 概要

信金中央金庫は、信用金庫本店所在地の地公体が実施する地域の課題解決や持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援するため、企業版ふるさと納税を活用した地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」を創設いたしました。

飯能信用金庫にて、飯能市の地域創生事業を推薦させていただき、本スキームの寄附対象事業として選定されました。

5 寄附対象事業計画名

北欧文化と森林文化が融合した新たな地域活性化事業

6 寄附対象事業計画概要

飯能市は市域の約75%を森林が占めており、森林文化都市として「西川材」の保全、価値向上を目指すとともに、近年イメージが定着しつつある北欧文化と森林文化を融合させた新たな地域創生事業に取り組みます。

飯能市と飯能信用金庫だけでなく、地域の関係団体とも連携し、地場産業の林業維持と観光名所を活用した観光客の誘致を図り集客することで、地域経済の活性化へ繋げていきます。

7 寄附金額

10,000,000円

■本リリースに関するお問い合わせ先■

飯能信用金庫 経営支援室 鈴木・小川 042-972-8111

keieishien@hanno-shinkin.jp